

電気通信大学で

一緒に小麦を育てよう！プロジェクト

第1回 学ぶ・種をまく を開催しました。

1. はじめに

UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトについて

「第1回 電気通信大学 小麦栽培を通じた健康増進プログラム」は、UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトの一環として実施されました。UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトは、本学学生・職員の心身の健康を増進し、学び働く環境の向上を図ることで、教育研究の推進につなげるとともに、得られた情報を発信して社会に貢献するための取り組みです。2023年10月17日には電気通信大学アフラックホール UEC（講堂）にて「電気通信大学ヘルシーキャンパス・キックオフイベント」が開催され、プロジェクトの開始が宣言されました¹。

小麦栽培を通じた健康増進プログラムとは

「小麦栽培を通じた健康増進プログラム」は、地域社会との連携を目的として企画・立案されました。本プログラムでは、地域住民の皆様と大学関係者が一緒に、電気通信大学敷地内のガーデンで小麦の栽培を行います。小麦の栽培を通じて、参加者同士のつながりづくりや、健康についての意見交換の場を提供することで、皆様の健康への貢献を目指しています。

プログラムでは1年間を通して数回のイベントが実施され、その内容は小麦の栽培過程に合わせて大きく4つの段階に分かれています。



プログラム概要

2023年11月19日（日）開催「第1回 電気通信大学 小麦栽培を通じた健康増進プログラム」では、プログラムの立ち上げに伴うスタートアップイベントを行いました。今回のイベントは図中の「学ぶ・種をまく」プロセスに当たります。

また、本プログラムは、「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」を構成する17のゴールのうちの3つである「すべての人に健康と福祉を」、「住み続けられるまちづくりを」、「陸の豊かさも守ろう」の達成に資する取り組みです²。

本プログラムの実施にあたり、主催の電気通信大学社会連携センター、UEC ヘルシーキャンパス WG のメンバーに加えて、NPO 法人ソーシャルイノベーション協奏バンク様、一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute 様といった多くの方々にご支援をいただいております。

¹ 電気通信大学ヘルシーキャンパス・キックオフイベント
https://www.uec.ac.jp/news/announcement/2023/20231020_5718.html

² SDGs とは
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

2. 当日の様子

イベント概要

【開催日時】2023年11月19日（日）

【会場】電気通信大学

【タイムスケジュール】

- 9:40 受付開始
- 10:00 プログラムの概要説明
小麦栽培に関するレクチャー
- 10:15 ガーデンの名付けワークショップ
- 11:00 小麦の種まき
- 11:30 お茶会

「第1回 電気通信大学 小麦栽培を通じた健康増進プログラム」には大学関係者や地域住民の皆様など約60名が参加し、幼児からシニアの方々まで幅広い年代の方々が会場に集いました。

小麦栽培に関するレクチャー

電気通信大学西地区に位置する第一体育館内 武道場にて、主催による本プログラムの概要説明が行われた後、一般社団法人SEEDS OF LIFE institute様により、本プログラムの鍵を握る小麦栽培に関するレクチャーが行われました。



小麦についてみんなで学びました

ガーデンに名前をつけよう

次に、小麦を育てるガーデンにつける名前をみんなで提案します。参加者は5人前後の小グループに分かれ、各々のメンバー同士で「調布」や「電気通信大学」に関するキーワードを連想し、ガーデンにつける名前を検討・提案しました。参加者投票により決定したガーデンの名前とは一体…？

「わくわくみんなのでででのうえん」！

名付けワークショップの後は、いよいよ種まきです。電気通信大学東地区 A 棟横に位置するガーデンの名前は、「わくわくみんなのでででのうえん」に決定しました。

ガーデンに到着すると、参加者全員の手のひらに直接小麦の種が配られました。軍手をつけず、素手で種を触ることで、つぶつぶ、ざらざらとした感触がよりダイレクトに感じられます。



小麦の種（このままでも食べられるそうです）

みんなでガーデンの土を軽く耕して種をまき、藁を上からかけました。順調に育てば来年の6月頃には収穫できるそうです。



種をまきました

パンと温かい飲みもので一息

種まきを終えた参加者には、生協食堂前のベンチにてコーヒーやお茶などの温かい飲み物と、パンが振る舞われました。一仕事終了後にみんなでほっと一息つく時間は、至福のひとつとなったことでしょう。ここではご家族、ご夫婦でまったりと過ごす方々もいれば、ワークショップや種まきの際に仲を深めた子供たちが一緒に座ってパンを頬張る姿も見られました。

3. まとめ

こうして、「第1回 電気通信大学 小麦栽培を通じた健康増進プログラム」は盛況のうちに幕を閉じました。次回のイベントは2024年6月を予定しており、育てた小麦の製粉を行います。今後のイベント開催などに関する情報は、オンラインサロン（LINE オープンチャット）や本学 HP にてご案内いたします。



【主催】

電気通信大学 社会連携センター

UEC ヘルシーキャンパス WG

【協力】

NPO 法人ソーシャルイノベーション協奏バンク

一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute

<https://www.seedsol.org/>

【文責】

電気通信大学 大河原研究室 大学院生 保科舞

<http://www.ohkawara.lab.uec.ac.jp/>

【お問い合わせ先】

電気通信大学 大河原研究室

メール： OhkawaraLab@gmail.com